

1. 研究課題名

「小腸画像検査の変遷・現状についての検討」

2. 研究の対象：

2007年7月から2024年3月にかけて当院で小腸画像検査を施行した患者様

3. 研究期間：

西暦2024年3月某日(倫理委員会承認後)～2024年9月30日

4. 研究の目的：

研究の動機ですが、長い間、「暗黒大陸」と称され、精査が困難であった小腸において、各種検査法が開発されてきております。それらを施行してきた当院での変遷を評価し、現状と併せて評価することが、今後の診療の指標になると日々の診療を通して考えておりました。研究意義としては、小腸の各種画像検査の過去・現状を把握することで、さらなる高精度／低侵襲の小腸検査法を行うヒントが得られる可能性があると考えたというところがあります。研究目的は、当院における小腸疾患に対する画像検査の変遷について評価することです。

5. 研究の方法：

研究対象へのデータ収集方法：カルテ記載より収集

データ収集期間：西暦2024年3月某日(倫理委員会承認後)～2024年9月30日

解析・評価の方法： χ 二条検定

6. 研究に用いる試料・情報の種類およびその取得方法：

各種検査法(小腸X線検査、小腸カプセル内視鏡検査、バルーン小腸内視鏡検査、小腸CT検査)を施行した症例の、年齢、性別、疾患、検査の成功率、合併症、転帰。

・使用する試料・情報等の取得方法：カルテ記載より取得

7. 外部への試料・情報の提供：

未定

8. 試料・情報を利用する者の範囲／研究組織：

当院での単独研究です。

9. 問い合わせ先：

本研究に関するご質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障のない範囲で、研究計画書および関連する資料の閲覧が可能となっております。ご希望される方はお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

住所： 〒982-8501 宮城県仙台市太白区八木山本町二丁目 43 番 3

電話番号： 022-243-1111

研究責任者： 仙台赤十字病院 大腸疾患センター 大森 信弥